



たなか しんいち  
田中 伸一  
(新政会)

### 道の駅整備・空き家等対策・ 農業振興と諸対策について

#### 空き家等対策について

**問** Cランクと判定された空き家への対応は。

**答** 区長会の協力による空き家実態把握調査では、1924戸の空き家のうち299戸が危険空き家Cランクと判定され、その後、Cランク空き家に対し、地域創造課で再度当該空き家建物の状況確認をしたうえで所有者等を調査し、通知で適切な管理を依頼しています。

**問** Cランク空き家への今後の取り組みは。

**答** 今年度中に2度目の状況確認調査を行い、放置されたままの危険空き家については、所有者等へ管理依頼を再度行います。

**問** 空き家の解消に対する本市の支援策は。

**答** 空き家を活用する場合にリフォーム費用の一部補助、空き家の除却への支援策として解体費用の3分の1、上限20万円の補

助をしています。

**問** 空き家の除却が進まない要因のひとつとして、除却後の固定資産税の住宅用地の特例の適用解除があると思うが、市独自の税制優遇措置を行う考えはないか。

**答** 空き家を適切に管理している所有者等の公平性、既存の補助制度との整合性を考慮し、空き家解消が進むよう研究します。その他、道の駅整備・農業振興

と諸対策について質問しました。



市内の空き家



さとう たかお  
佐藤 貴雄  
(民声クラブ)

### 多様性を受け入れる社会の実現を目指す取り組み・ 学校給食制度について

#### LGBT支援について

**問** LGBTの方々を支援するために相談体制の整備などは。

**答** 必要な配慮について研究し、相談体制の改善を行います。

**問** 支援の必要性の認識はあるか。

**答** 社会の理解は十分ではなく、支援施策を検討していきます。

**問** 本市では同性カップルは市営住宅に入居できないが、可能な自治体もある。研究すべきでは。

**答** 社会的な理解は広がりつつあり、動向を把握し研究します。

**問** 碓氷病院で同性パートナーも同居親族同様に扱うべきでは。

**答** 医療・看護をする上で可能と考えます。

#### パートナーシップ制度について

**問** 本市で同性パートナーシップ制度導入をためらう理由は何か。

**答** LGBTという言葉や課題の理解が優先課

題です。

**問** 市民にいないのではない。その存在を受け入れるための制度や支援策が必要だがどうか。

**答** 他市の動向を注視します。

**問** 学校給食運営委員会について

**答** 委員会での協議内容は何か。

**問** 本市では自校方式とセンター方式があり、給食費一部無料化の是非もある。子どもたちのための9年間1800食の意味を考えて協議すべきだがどうか。

**答** 結果は教育委員会に答申され、さらに協議の上、報告されます。



パートナーシップ証明書  
ホームページ  
(渋谷区HPより)

●同性パートナーシップ制度…婚姻が認められていない同性カップルが、異性カップルのように婚姻に相当するパートナー関係であることを自治体が認める制度。